

土地家屋調査士

# やまがた

測

冬号

第192号

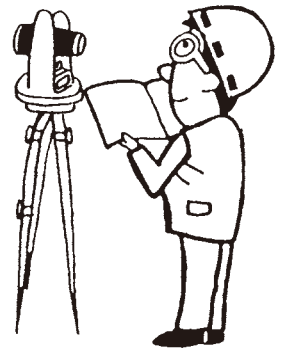
2017.1



**山形県土地家屋調査士会**

URL <http://www.chosashi-yamagata.or.jp>

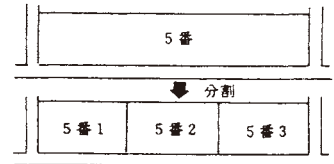
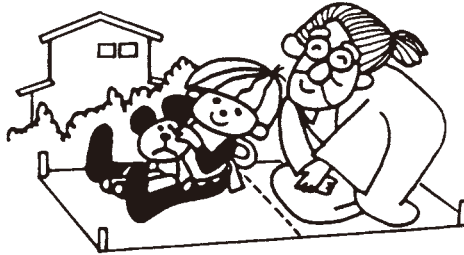
# とちかおくちょうさし 土地家屋調査士とは？



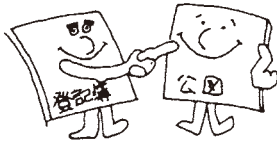
土地・建物を調査・測量して表示登記の申請手続をあなたに代って行います。

相続や贈与・売買などで  
分割または合併するとき  
は

1筆の土地を2筆以上に分けるときは“分筆登記”が必要です。  
2筆以上の土地を1筆にするときは“合筆登記”が必要です。  
正確を期するため、調査士に依頼しましょう。



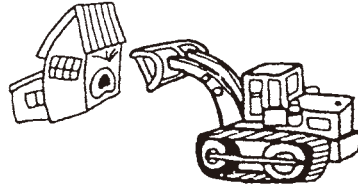
土地地積更正登記  
地図訂正申し出



- 土地登記簿に記載してある面積と実際面積が違うとき（地積更正登記）または、法務局の地図と現地が違うとき（地図訂正申し出）
- 登記簿謄本または登記事項証明書公図が必要なとき
- 相談業務も行っています。事務所にお尋ね下さい。

建物を新築したときは

建物を建てたときは1ヵ月以内に“表題登記”の申請をしなければなりません。新築の表示登記をしないと、保存登記もできません。（従前の建物を取りこわしたときは滅失登記をしましょう。）



建物表題登記  
建物滅失登記



## ●●●●●●●●●● 不動産表示登記は土地家屋調査士の業務 ●●●●●●●●●●

土地関係	
登記の名称	摘要
土地表題登記	道路、水路等、公有地の 払下げを受けたとき
土地分筆登記	一筆の土地を二筆以上に 分けるとき
土地合筆登記	二筆以上の土地を一筆に まとめるとき
土地地目変更登記	田、畑等を宅地などにし たとき
土地地積更正登記	登記簿の面積と、実測面 積が異なるとき

建物関係	
登記の名称	摘要
建物表題登記	建物を新築したとき 建売住宅等を買ったとき
建物表示変更登記	建物を増築したり、一部 を取毀したとき
建物滅失登記	建物を全部取毀したり 建物が焼失等のとき
区分建物表題登記	マンション等を新築また は買ったとき
建物分割・合併登記	二棟以上の建物を一棟に したり、分けたりするとき

◎詳しいことはお近くの土地家屋調査士事務所にご相談下さい。

◎職業別電話帳に土地家屋調査士欄がありますのでご利用下さい。

## とちかおくちょうさし 山形県土地家屋調査士会

〒990-0041 山形市緑町1-4-35  
☎023(632)0842 FAX(632)0841

## ・ 目 次 ・

★新年を迎えて	会長 山川 一則	4
★新しい年を迎えて	代表理事 田中 忍	5
★新年のご挨拶	山形県土地家屋調査士政治連盟 会長 長岡庄一郎	6
★支部長年頭挨拶		7
★東北ブロック協議会「次世代のための役員研修会」報告書		
	常任理事 今野 繁	11
★天童南部小学校で出前授業	北村山支部 淀川 善浩	12
★支部だより		
少年野球	山形支部 阿部 正幸	14
国土調査成果修正事例（原因の更正）②	北村山支部 菅野 信	15
支部だより	米沢支部 山田 英実	16
新庄支部広報	新庄支部 海藤 祐二	16
酒田・鶴岡合同レクリエーション	鶴岡支部 村田 公平	17
魅了される街金沢	寒河江支部 荒木 友博	17
ぐるっと山形	米沢支部 御田 治	18
★年男に聞く		19
★会務報告・会員の異動		21
★山形県土地家屋調査士会 平成28年第 1 回業務研修会報告		
	業務・研修部 下村 宏	22
★男の知らない女の話・女の知らない男の話		
『何か落としませんでしたか、といわれても。』	伊藤美代子	23
★ほんのひとり言ですが…		
『取材ウラ話あれこれ』	佐藤 昌子	24
★連載 とおる先生のホームページ		
『住宅取得等資金の贈与と住宅借入金等特別控除の適用』	奥山税理士事務所所長 奥山 享	25
★マンガ『様々な事』	b y - H	26
★編集室		27
★タオル・ファイル・境界立会お願い表紙販売しております		28



## 新年を迎えて

会長 山川 一 則

明けましておめでとうございます。会員の皆様には謹んでお慶びを申し上げます。

昨年 of 世相を表す漢字一字は「金」という漢字が選ばれました。リオ五輪に希望を託した「金」と、政治と「金」(カネ)問題に揺れた年、スポーツ界に新たな金字塔(イチロー選手のメジャー通算3000本安打、レスリング・伊調馨選手の五輪4連覇など)……など。皆様には、どのような年であったでしょうか。

昨年は、県会として初めて県内の全市町村を訪問しました。法務局と司法書士会、そして土地家屋調査士会が共同して相続登記促進のお願いで、首長さんへ直接ご説明することが出来ました。説明の折には、空き家に関する問題や所有者不明土地に関する問題等の話もすることが出来、大変有意義であったと思っております。各市町村とも高齢化や人口減少に伴い、財産に関する重要な問題と再認識して頂きました。今回の訪問により、相続登記等の推進に協力して頂けるものと期待しているところです。

また、11月に加藤新太郎先生を講師として「土地家屋調査士のための事実認定論」と題して業務研修会を開催しました。講師の先生は、司法研修教官や東京高等裁判所判事を歴任され、それらの立場から土地家屋調査士として事実認定する際の要点など事例を上げ分かり易く研修して頂きました。懇親会にも参加して下さり大変有意義な研修会を行うことが出来ました。

そして、同月17日には、天童市の南部小学校において出前授業を行いました。平板測量を用いて、グラウンドに校章を描いたり、光波測距したりと生徒が自ら測量体験し、学校の先生方からも好評を頂きました。夕方には、テレビ報道され、土地家屋調査士のPRが出来ました。

これら市町村訪問など研修や広報事業に協力頂いた各支部長さんはじめ会員の皆様、そして役員の皆様方には本当に有難うございました。心より感謝申し上げます。

2017年は、丁酉(ひのととり)年です。酉年をネット検索すると、酉は鳥を表し、天の使いと考えられ幸運を運んでくれる。中でもニワトリは中国では五徳がある神聖な鳥と考えられていた。五徳とは、文(知恵)、武(たくましさ)、勇(勇気)、仁(思いやり)、信(信頼)の意。酉年は商売繁盛だけでなく、今まで頑張ってきたことが実る年になりそうだとありました。

土地家屋調査士が、更に国民から受入れられ、会員一人一人がより活躍できるよう願っております。最後に、今年も会員皆様にとって実り多い年となるようお祈り申し上げ挨拶といたします。



## 新しい年を迎えて

代表理事 田 中 忍

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様においては大我なく、新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は正月4日より心機一転新しい事務所での業務再開となり、気持ちの入れ替えが図られました。引き続き、当協会における事務処理に格別のご配慮を本会役員並びに会員、事務局にお願い申し上げます。

さて、当協会は平成25年7月の公益法人移行以来、一般収益、公益事業ともに順調に推移しております。今期は山形地方法務局本局管内の法14条地図作製作業も順調に業務を終えることが出来、縦覧期日及び納品期日を待っている状況であります。山形地域の社員、会員に敬意を申し上げますとともにご協力いただいた各地域の社員に対しても感謝申し上げます。また、昨年競争入札で落札することが出来た南陽市赤湯駅前地区の地図作製作業は前回までの業務と異なり、面積、筆数ともに倍の作業となり、社員負担が重い業務となりそうであるが、米沢地域社員並びに会員の協力のもと現在1年目作業の基準点観測作業に突入したところであります。各位の健闘に期待するとともに大我なく納品ができることを願う日々であります。地図作製作業を実施していることで各官公庁の協会に対する認識も変化があり、受託開発にも多大な好影響を生んでおり、一般収益の受託件数の増加に繋がっている。今後も両立して行きたい。

昨年10月に行われた公共嘱託登記東北ブロック協議会総会開催時に公益事業の一環として開催された「道路・水路の協会についての問題点」と題しての元日調連会長西本孔昭様の講演は多くの国土交通省をはじめ多くの官公庁職員や会員、一般市民の参加が見られ、成功裏に終了したと思います。また、官公庁庁舎の登記嘱託促進を図り、しいては一般国民に登記の重要性、必要性を説くべき公益事業である中山町立中山中学校の登記嘱託を公益社団法人山形県公共嘱託登記司法書士協会の協力を得て実施した。昨年末の12月2日、中山町長佐藤俊晴治様に司法書士協会理事長折原博一氏、当協会丸子晃吉専務理事並びに嘱託業務を実行した黒沼裕一協会社員とともに表敬訪問して無事に納品することが出来ました。

今年も一般業務の増加を図りつつ、公益事業の充実も併せて模索して、協会の前進に努めてまいりますのでよろしくご指導ご鞭撻をお願いいたします。



## 新年のご挨拶

山形県土地家屋調査士政治連盟

会長 長岡 庄一郎

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに新しい年をお迎えることと、お慶び申し上げます。

昨年は、全政連では初めての幹事長会議が一泊で開催されました。政治の世界では一番重要なポストでありますので、その認識を政治連盟にも生かして貰いたい為の研修かと思っております。当会からは、松田幹事長から参加して頂きました。

選挙では第24回の参院選が行われ、野党統一候補の舟山康江氏が返り咲きを果たしました。18歳からの選挙権の取り組みが実施され、初めての選挙で山形県の投票率は52.6%で全国11位と大変関心があったのかなと思っております。今年も県知事選挙から始まり色々な選挙があると思われまますので、会員各自が積極的に政治に関わって頂きたいと思っております。

今年の干支は「丁酉（ひのととり）」です。丁（ひのと）は、従来の主流がなお持続する中、下から新しい力が伸びてくる、また、幹を表すとされ、木が成長し繁茂する姿ともいわれるようです。酉（とり）は、元来酒を醸造する器の象形文字で醗酵を表し、その意は、成る・熟する、中に新しい力が溢れ出てくるとされています。酉年を振り返りますと、干支が同じ1981年レーガン大統領就任、1993年細川内閣非自民連立内閣発足、2017年は米国トランプ新大統領時代の幕開けとあります。

我々政治連盟としても行わなければならない

いものは山積しております。ここ何年かは法改正の問題、入札区分の問題、未登記建物の問題、土地家屋調査士の日額問題、あるいは14条の歩掛り問題、特に会員増強等々の問題がありますが、今年の酉（成る、熟する）をもって解決できればと考えています。

今年も松田幹事長始め、各支部長兼副幹事長、会員の皆様からも支えて頂きながら、積極的に活動を行って行く所存でございますのでご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

新しい年が、会員の皆様にとって明るい希望に満ちた一年となりますよう祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。



# 支部長年頭挨拶



## 新年のあいさつ

山形支部長  
庄 司 浩 治

新年あけましておめでとうございます。

毎年この原稿依頼をいただくたびに昨年一年（平成28年）はどんな事があったか思い巡らせる良い機会になっています。

山形支部としては、研修会実施等各行事があった中で、平成28年度から始めた山形市役所での相談会が強く印象に残っています。毎月1回市役所の相談コーナーにおいて「土地境界に関する相談」に絞って実施しました。相談内容をどのようにするべきか当初悩みました。その相談会は他の日に司法書士や行政書士等の各種団体が登記相談や法律相談と言った広範にわたる相談を受付けていたことから、逆に相談内容を絞り込むことにより調査士としての特色をアピールできるのではないかと考えました。その結果、相談会実施から7ヶ月程経過した現在、毎回数件の相談者が来ています。もちろん相談内容はほとんど境界についてのものです。本年もこの相談会を続けていき、微力ながら調査士をもっと社会に認知していただく機会になればと思っています。相談会に来ていただく相談員はほぼ無給です。支部としても財政が厳しいのでその点をご理解いただいているものと思ひこの

場をお借りして感謝申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様にとって本年が良い一年になることをお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。



## 足下を掘ろう

北村山支部長  
横 山 栄 一

新年明けましておめでとうございます。いつも支部運営にご理解ご協力頂き誠にありがとうございます。本年も支部会員の皆様が健康で仕事に恵まれ、嬉々としてご活躍なされることをお祈り申し上げます。

さて、8月にブラジルで開催されたりオ五輪。日本勢は史上最多のメダルを獲得し、多数のドラマを残した。中でも男子400mリレーの銀メダルには大感動し、思わず跳びはねガッツポーズ。四人のメンバーの内誰一人として100m決勝には残れなかった。しかも9秒台が一人もいないのに？何故銀メダルを獲れたのか？それはバトンパスの方法にあった。決勝に残った日本以外の国は、オーバーハンドパスを採用したのに対し、日本だけはアンダーハンドパスで勝負した。このパスは2001年に採用され15年もの月日をかけ技を磨いてきた。今回の銀メダルは、自分たちの特性を活かせるアンダーハンドパスを採用し磨

き抜いた集大成とも言える。

思えば、私も調査士業19年目である。特性を見極め、活かすために「足下を掘れ、そこに泉あり」この精神でと自己啓発する年頭である。



## 新年のあいさつ

酒田支部長

渡部 利 春

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様にはお健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。支部長として2回目の年頭の挨拶となりますが、支部会員皆様のご協力ご助言をいただき試行錯誤しながらの支部運営を行っています。さて今年の干支は酉年ですが、干支十二支の10番目となる酉年は、9番目の干支である申（さる）と、11番目の干支である戌（いぬ）とのけんかを仲裁するために、猿と犬の間である10番目の干支になったといわれています。さらに酉年の酉は「とりこむ」に通じるといわれており、商売などには非常に縁起がいいものと記載されています。常日頃、境界線トラブル・紛争等に直面している我々調査士にもなにかしら通ずるものがあるように思えてきます。今年も会員、支部、県会が一層精神し一丸となり調査士の業務が地域の皆様に浸透し、愛される調査士を目指し、会員皆様方の一層のご健勝、ご活躍を心からお祈りいたします。



## 年頭挨拶

寒河江支部長

石垣 政 之

新年おめでとうございます。会員の皆様には穏やかにお正月を迎えられたことと拝察いたします。

昨年、国内においては熊本地震に始まり度重なる台風といった自然災害に見舞われ、国外においてはアメリカ大統領選挙速報でメディアの情報に踊らされ、年の瀬には隣国の韓国大統領の不祥事にて締めくくられました。また、我々調査士会では93条の新しい調査報告書への切り替えがあり、面倒なことは後回しにしておりました私などは大変慌てる結果となりました。

さて、昨年秋口に法務局の主催で司法書士会と共に各市町村にお邪魔し、相続登記の促進をご依頼してまいりました。ご多忙にもかかわらず、各首長より面談の場を設けていただき、空き家対策の協力を申し入れしてまいりました。一朝一夕には対応していけないと思いますが、他士業の方と連携してことにあたりたいと考えております。

私も還暦を迎え、一歩ずつ高齢者の年齢に刻々と近づいてまいりますが無理せずほどほどに邁進したいと思います。



## 新年のあいさつ

新庄支部長  
高橋 孝 一

新年明けましておめでとうございます。

昨年アメリカ大統領選挙において当選したドナルド・トランプ氏を、マスコミからは「激震－驚愕の大番狂わせ」と報じられた。トランプ氏は、当初全くの泡沫候補といわれていたらしい。そして選挙期間中には、「不法移民のメキシコ人はレイプ犯だ」「イスラム教徒を入国禁止にせよ」「メキシコ国境に壁を作り米国労働者を守れ」そして「アメリカンドリームを復活を」と訴え、当選した。

こうした人種差別発言や女性蔑視発言を繰り返し、移民の排斥を主張してきたのだという。アメリカでは、上位1%の人間が国全体の富の8割を独占し、99%の人間に負担を押し付けているといわれており、さらに製造業労働者の実質賃金は過去40年間ほぼ横ばい状態なのに、主要企業の株価は5倍にまで膨らんだことに対する不満が爆発したのだそうだ。それはグローバリズムと新自由主義経済の中での格差の大拡大と疎外感が生まれてきたことに対する不満の表れでもあるのだろう。アメリカ政治の無策の結果でもある。

トランプ氏の勝利は良いか悪いかは別にして「ある変化」を望んだ結果なのではないのだろうか。

わが日本でも、安倍首相が2012年に政権復帰した総選挙で「日銀に輪転機をぐるぐる回して紙幣を刷らせる」と発言し話題になった

が、その後の経済の低迷は現実のとおりで、大企業は潤っているが、非正規雇用が増え格差はますます拡大する一方であり、アベノミクスはどこへ行ったのか、われわれ一般庶民は四苦八苦している状況である。

また、沖縄県でのアメリカ軍施設現場で抗議活動をしている住民に対し、機動隊が「土人」と呼んだことに、鶴保沖縄北方大臣が差別発言と断定できないと述べたことを、政府はその大臣の発言の訂正や謝罪は不要とする答弁書を閣議決定した。「土人」発言をめぐっては金田法務大臣がこれは差別用語との認識を示しているにもかかわらずである。

アメリカでも日本でもこうした人権無視的発言が堂々とまかり通っていいのだろうか。新自由主義経済がますます幅を利かせグローバル大企業だけに潤うような社会であっていいのだろうか。

数年前のNHKドラマ「課外授業でようこそ先輩」で小学生の描いた幸せの未来のイメージとして、「そこでは、皆が安心して暮らせ、家族一緒においしいご飯を食べ、学校には笑い声が響き、一人ぼっちで寂しい人は1人もなく、知らない人間同士が「ありがとう」と言い合えるそんな幸せな国を作るとを誓います」というのがあった。

こうしたささやかな幸せを望むことはこの先本当にくるのだろうか。

——と考えさせられる年でありました。果たして今年はどうなることやら？



## 酉年支部長の 抱負

鶴岡支部長

山本 節子

新年明けましておめでとうございます。厳しい支部財政の中、試行錯誤を繰り返しながらも無事正月を迎えられたこと、一重に支部会員皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。今年も役員一丸となり、鶴岡らしさを損なわないような月例会研修と親睦会を企画していきたいと思っておりますので、ご理解と愛ある助言をよろしくお願いいたします。

ところで、私も年女でしかも“還暦”ってどうよ！世間的にはおばさんを通り越しておばあちゃんじゃないの！年齢だけは金持ちも貧乏人も美人でもそれ以外でも平等であるはずなのに、心理学用語の『正常性バイアス』

『確証バイアス』（詳しくはネットでググって下さい）に陥り、いつの間にか自分だけは歳をとらないと思いついていたふしがある。まさに『見たいものだけを見て聞きたいものだけを聞く』状況を作り出してしまっていた。

早生まれのため、去年の『還暦同級会』で久々に中学の同級生と再会した。恩師を追い越してしまった、性別もつかないおじさんのようなおばさん達の面々に昔の紅顔の面影は無い同級生を見て、自分の年齢とポジションを痛感した。客観的な事実検証結果から、現実逃避の終わりであった。

以上を踏まえて、今年の新年の抱負は元気で『おせっかいなおばさん調査士』でいること。（もうすでに達成してる？……）世界の平和はおばさんから！



## オンライン申請 のススメ

米沢支部長

柴田 千晴

米沢支局では官公庁からの嘱託申請こそ未だ紙申請ですが、調査士が扱う事件はオンライン申請の割合が極めて高く、数年前から紙申請は数名です。

オンライン申請は一つの手段に過ぎませんが、利用している人は「とても便利だよ」と口を揃えます。

黎明期の旧システムとは違い、現在のシステムは補正や取下が紙申請とは比較にならない容易さです。

更に、添付図面をTifにする事により綺麗な図面が備付けられ、ファックスでは小さな文字が潰れがちですが、申請前の打合せ等データとしてメールでのやり取りが可能で、文字の潰れを心配する事も有りません。

地図訂正申出は地積更正と併せて申請する場合に限り、オンライン申請が可能です。

需要は少ないかも知れませんが今後は単独での地図訂正申出や建物滅失の申出などもオンライン化が進む事が期待されます。

登記所に足を運ぶ事なく資料調査から申請、登記完了までを知る事が出来るのは便利な物です。

また登記情報サービスや簡単証明書請求HPを利用する事で、分筆時の最終支号や家屋番号、閉鎖年月日の調査など調査士業務にとっては便利な裏技も、オンラインこそその便利機能です。



# 東北ブロック協議会 「次世代のための役員研修会」報告書

常任理事 今野 繁

日 時 平成28年12月17日（土）11：00～

場 所 宮城自治労会館

内 容（協議テーマ）

1. 会員減少について
2. 広報活動について
3. 単位会の将来について

役員を3ブロックに分け、前半は、上記3テーマについて各グループで議論し内容を整理する。後半は整理された内容を発表し、ブロック構成員全員を交えて議論した。

## 1. 会員減少について

調査士業はやりたいが、経営には関わりたくなく、調査士法人に身を置いて仕事をしたという人がいる。よって登録しない。

職場としての雇用の受け皿とはできないか。国民が、調査士は魅力ある職業だという発信、あえて高級車に乗る。

いざ開業となっても、初期投資に金がかかりすぎ、ためらってしまう合格者が少なからずいる。

常に作業服をまといイメージが悪い。3Kの職場とみられる。

儲かる資格であることを発信する。

## 2. 広報活動について

内部向け広報と外部向け広報とに分かれる。内部向け広報は、会員の啓蒙、会員の相互理解のためのものと捉えている。

外部向け広報

各会がやっている無料相談会は社会貢献活動と考える。そもそも国民に広く広報すべきかは、判断が難しい。費用対効果が見えにくい。広報担当者の自己満足と捉えられかねない。

教育現場で行う出前講座等はニュース等に取り上げてもらうと効果がある。

国民に広く広報するよりも、隣接業界（不動産協会、ハウスメーカー等）の研修会のほうがはるかに効果が見えるし感謝される。業務を発注する側が意外と知らないことが結構ある。

## 3. 単位会の将来について

適正な会員数とはどれほどなのか、判断に迷う数字である。会員ではあるが、ほとんど業務をしていない会員が相当数存在している。会員が減ったとしても、業務の絶対量は変わらないので、逆に一人当たりの収入は上がる。

会費について、月500円～1000円の値上げで退会してしまう会員は、仕事をあまりしていない会員と考えられ致し方ない。ただし入会間もない会員については何らかの措置を考えなければならない。この件については、業務の拡大について検討しなければならない。隣接業界から攻められているが、攻めていこうとする姿勢があまり見られない。

法人を作るまでもないが、組合のような組織を作成し業務を行うやり方も検討しても良いのではないかと。



## 天童南部小学校で出前授業

北村山支部 淀川善浩

平成28年11月17日、今年も広報活動の一環として、天童市の天童南部小学校にて出前授業を行うことになりました。ただ、季節的にも雨にならないかと、いろいろ気になる時期でした。

幸いにも、雨は一切降りませんでした、肌寒い日でした。去年と違い平板測量の練習は行わず、本番に望みます。私自身も平板での測量を行ったことはなく、ただ昨年の出前授業で初めて使ったので、記憶をたどりながら行いました。

子供たちに最初、現在の測量機器の体験ということで、トータルステーションを使った測量を体験して貰います。距離64.874mmと表示されると「へえーすごい！」と言ったあと、子供たちは、距離よりも、レンズを通して見るプリズムの大きさに感動したようで「ワーすぐそばに見える！」と感嘆の声を上げていました。また、友達をプリズムのところまで連れて行って、顔のアップを見て喜んでいました。今年も先生方も子供たちに混じって体験され、いろんなことを質問されていました。

次に、昨年同様に校章をグラウンドに描きます。

子供たちを9班に分け、平板を使った杭打ちをやってもらいました。

やはりまた今年も平板設置には手間取り、なかなかセンターに設置できず子供たちの授

業開始に間一髪間に合った次第です。

土地家屋調査士の方々は、各班に2名ずつついて、子供たちに教えながら手伝いをしました。あと平板測量になれた方々には全体を回っていただき、操作指導を行ってもらいました。

実際には、最初に何をどうするかを教えます。子供たちに、興味を持ってもらうのが一番の目的です。

子供達の役割は、アリダードを覗く子、ポールを持つ子、メジャー先端を持つ子、メジャーの目盛りを合わせる子、杭（測量ピン）を打つ子、五つの役割分担で次々交代します。

「アリダードの視準孔から視準糸を見、先のポールを動かし、一直線上に揃えます。」と言って、自分がお手本で覗いて見ましたが、老眼の為に、非常に合わせにくい物でした。次に「三角スケール（250分の1）の数字を読みメジャーをもっている子に伝えます。」





あとは、次々役を替えながら子供達が自発的にやっていました。その姿を見て頼もしく感心しました。

今年の私たちの班の子供達は、非常に積極的で、次々測点をグラウンドに打っていきます、途中女子児童が「なんか合わない」と言って来たので確認すると、細かい模様の部分で20cm位ずれがあり、隣の線につきそうだったので。少し調整して済みましたが、それほど真剣にがんばっていると感心しました。そんな姿を見ながら「子供たちの授業だと算数の相似の図形かな？」そんなことを思いながら手伝っていると、次第にできあがって、私たちの担当する班は杭打ちが終わり、ラインカーで白線を引きながらなぞって終了になります。

子供達が目にしているA4版に描かれた校章がグラウンド一杯になっていきます。子供達もどんな風に描かれたのか楽しみにして、ワクワクしているようでした。

作業後に、校舎3階に行きグラウンドに描かれた、校章をみんなで見ました。「オーすごいなー」と感動していました。大変きれいに上手に出来て、私も一緒に感動しました。

最後に子供達の感想とお礼の言葉をいただ

き、今回も出前授業を行い本当に良かったと思いました。

今回ご協力いただいた、小学校の先生方また、開催に尽力をいただいた岩井理事に深く感謝いたします。

また今回も、忙しい中駆けつけてくださった、総勢19名の土地家屋調査士の皆様、有り難うございました。

最後に、広報部の広報活動として、今年もメディアにも取り上げられ、テレビ放送されて、大変大きな効果はあったと思います。

他に土地家屋調査士と言う仕事をもっと理解していただく為に、中高生向けの出前授業などを行って行きたいと企画検討中です。



# 支部だより



## 少年野球

山形支部

阿部 正 幸

私の週末の平凡な生活が一変したのは2年前の夏の事です。

当時、私の小学4年生だった長男より一つ年上の男の子が隣に住んでいました。その子は運動が得意で野球のスポーツ少年団（スポ少）に入っていました。ところが、翌年からその野球部員が少なくなり試合が出来なくなるので、是非入団して欲しいと懇願されたのでした。家内は強く反対していましたが、私はあまり深くも考えず「本人が野球をしたいのならいいんじゃない」と思いました。長男も野球への好奇心から二つ返事で入団の運びに……。

練習は都合の良い時だけに来てくれればいい、入団前はそんな話でした。決して強豪チームとはいえないごく平凡なチームでした。しかし練習は当初の話とは違い、人数が少ないこともあり毎週土日、水曜夜の週3日ほぼ全員参加。余程の理由がなければ練習を休むなんて言えない状況。その上、試合のある日は5時起きが当たり前。

親にとって過酷な日々の始まりでした。中学校運動部の大変さは話には聞いていましたが、まさか小学生のスポ少がこんなに大変だ

とは知りませんでした。道具の準備からグラウンド整備、給水・お茶当番、試合の審判から守備練習の走者まで親の仕事は数えたらキリがありません。

それでも『子供が楽しく頑張っているから！』と親も必死でした。とはいっても、平凡なフライは落球するし、打っても大半が三振。ココロが折れそうな時も正直何度かありました。

しかし、監督はじめコーチ陣の熱意なのか、チームメートに恵まれたのか。チーム人数が少なく、必ず試合に出してもらった事もあったのでしょう。子供は入団してから一度も練習や試合に行くのを嫌がることはなく、目をキラキラさせながら野球を続けました。

勝ったり、負けたり、一喜一憂しながら、それでも本当に少しずつゆっくり目に見えない速度で上達していたのかもしれない。いつの間にかエラーも少なく、三振よりもヒットの数が多くなり、私もいつしか週末の早起きや夜の練習が苦にならなく？楽しくなっていました。

そして気が付けば早いもので、今年子供は6年生、スポ少最後の年になっていました。輝かしいとまでは言えない結果でしたが、まずは（五分五分くらい？）の戦績だったでしょうか。

そして先月行われた小学生最後の地区大会。このチームになって優勝は一度もありませんでした。しかし、この日なんとか勝ち進んで

むかえた決勝戦。両チームエラーも無く引き締まった好ゲームでした。残念にも試合の結果は、初優勝を目前に最後の最後で逆転サヨナラ負け。負けてしまった子供たちは全員大泣きでした。でも全員が集中してココロが一つになった、これまでの中で一番素晴らしい試合でした。

この2年半をふりかえると、いろいろ大変な事もありながら続けたスポ少でしたが、今思えばかけがえのない時間だったように思えます。支えてくれた人々に感謝の気持ちでいっぱいです。なにより子供がたくましくなったように感じ入団して本当に良かったと思います。

スポ少は親の負担が大きいからと敬遠する方も多いと聞きます。出来るだけ多くの子供がスポ少に楽しく参加出来れば素敵な事だと思いました。



## 国土調査成果修正事例(原因の更正)②

北村山支部  
菅野 信

地籍調査作業規程準則第二十六条には「甲地が第二十四条の規定により分割があったものとして調査することができる場合で、かつ、甲地の一部と乙地についてその筆界を現地について確認することができないため前条の規定に準じ合併があったものとして調査することが適当であると認められる場合には、前二条の規定にかかわらず、当該土地の所有者の同意を得て、甲地の一部を乙地に一部合併があったものとして調査するものとする。」と

あります。

これを利用して国土調査成果の「原因の更正」を紹介します。

更正図（閉鎖図）

昭和59年国調により全部閉鎖

1 番 宅地 150㎡ 登記名義人 A	2 番 畑 150㎡ 登記名義人 A
------------------------	-----------------------



地籍図

昭和59年地図として備付

1 番の登記原因

「③錯誤 国土調査による成果」

2 番の登記原因

「③錯誤 国土調査による成果」

適正な処理することなく筆界が移動しています。

1 番 宅地 200㎡ 登記名義人 A	2 番 畑 100㎡ 登記名義人 A
------------------------	-----------------------

この地籍図の形状を本来の筆界として地図筆界の訂正することなく（筆界測量もすることなく。）認定するには下記の方法があります。

地籍調査実施機関より、原因の更正の申出を行う。1 番の登記原因は「国土調査による成果の原因を③2 番の一部を合併と更正」2 番の登記原因は「国土調査による成果の原因を年月日不詳一部地目変更、1 番に一部合併と更正」とします。

上記手続により、1 番の甲区欄に合併による所有権登記がされますので、地籍調査後に分筆の登記を抹消してから、原因の更正申出をするか、筆界調査測量の上、1 番、2 番の地図訂正申出（筆界の訂正）及び地積更正登記申請をすることになります。費用の関係等から選択するものと思われます。

9月27日と10月25日の2回に渡り、『国土調査の成果訂正方法について』北村山支部の研修会がありました。

このたびは、寒河江支部と新庄支部会員の参加もいただき、それぞれの管轄法務局の対応など報告しながら、実のある研修になりました。

国調が整備されていくにつれ、多くなるであろう問題御解決のヒントにして頂きたく、宮林会員の提供された資料の一部を報告します。



## 支部だより

米沢支部

山田 英 実

我々米沢支部の現在の活動は、南陽地区の14条地図作成事業の準備等会員の忙しさを考慮し、研修会のタイミングを検討している状況です。

先日行われた理事会においては、①法務局・調査士会からの要請への対応ということで柴田支部長より表示登記実務研究会の今年度の研究テーマ「建物の認定について」法務局と判断が分かれた事案を検討し具体的な資料が有るものについては調査士会へ報告する旨話がありました。

また、オンライン登記申請の利用促進について法務局より以来があった旨報告がありましたが、当支部は9割以上の会員がオンライン申請しているので問題ない旨確認しました。今後、添付書類や図面の電子化が進んでない

会員に希望があれば対応する旨話し合いました。

次に、相続登記依頼市町村訪問について各自治体に対応した役員より状況報告しあい、最後に今後実施する研修会について話し合いました。

GoogleEarthへの街区基準点表示等を利用して基本操作と利用法、便利サイトの紹介、簡単な操作説明、データの効率的なバックアップやファイル操作の解説など検討しておりますが、会員の皆様でもこんな研修会してほしいというものがあればどしどしお聞かせ下さい。



## 新庄支部広報

新庄支部

海藤 祐 二

雪の多い地域で開業する調査士にとっては、忍耐の時期に入りました。土地に関する登記業務、調査業務は雪が積もると、まず無理ですし、早い時期に根雪になられてしまうと非常に困ります。建物登記で凌ぐと言えるほどの業務量はありません。そのため、10月～12月で半年分を稼ぐような気持ちで毎年仕事をしています。そうすると、土曜、日曜も仕事をしなければ仕事が回っていきません。体調管理も重要になってきます。私事ですが、業務、請求、集金全てひとりでやらなければな

らないため、どうしても無理をしてしまいます。私は体調を崩して以前1ヶ月程、入院を余儀なくされました。その後は、仕事の量を少し抑えながら、自分の身体と相談しながら何とか仕事をしています。健康を害して初めて、健康の大切さを知る、と良く言われますが、自分は大丈夫、と何処かで思っています。「一病息災」という言葉があります。ひとつぐらい病気を持っていたほうが、かえって気をつけて生活するので長生きする、ということですが、病気する前と後では、生活態度も気持ちも随分変わりました。周りとの協調しながら、焦らず誠実に、をモットーにこれからもこの仕事を続けていきたいと思えます。



## 酒田・鶴岡合同 レクリエーション

鶴岡支部

村田 公平

昨年10月22日に酒田・鶴岡合同レクリエーションであるグランドゴルフ大会が鶴岡市櫛引の総合運動場で開催されました。私は今回の参加が初めてでしたが、ここ近年はソフトボール大会が恒例となっておりました。心配されていた天候も悪くなく、約20名が参加しました。グランドゴルフ経験者、ゴルフ経験者、またどちらも未経験である会員もいる中、支部混合でそれぞれのグループに分れ、ゲーム開始となりました。ゲーム途中には大歓声があり、ホールインワンを何度も出す会員もいれば、OBばかりの会員（※私です。）も

おりました。汗をかいた後の大懇親会では大いに盛り上がり、会員同士の更なる親睦深めながら語り合い、延々と酒宴が続きました。



## 魅了される街 金沢

寒河江支部

荒木 友博

毎年、妻の実家がある金沢へ行っていますが、何度行っても魅了されてしまう街それが金沢だと思います。なんと言っても食べ物が

旨い！北陸は本当に恵まれています。日本海で水揚げされる海産物はもちろんですが、寒ブリの水揚げもこの北陸で行われます。冬になるとカニ、ブリ、甘エビが一斉においしい時期となり、グルメ好きにはたまりません。

また、B級グルメもご紹介したいと思います。一つはハントンライス。ケチャップライスの上に薄焼き卵とフライをのせ、タルタルソースとケチャップで味付けしたものです。絶品で、いつも食べます。

限りなくA級に近い回転寿司もおすすめです。

新幹線の開通により、想定以上に東北からの観光客が増えているようです。金沢のシンボリックな観光スポット「兼六園」の雪景色を堪能して、おいしい地酒と海の幸をいただく旅行等いかがでしょうか。



## ぐるっと山形

米沢支部

御田 治

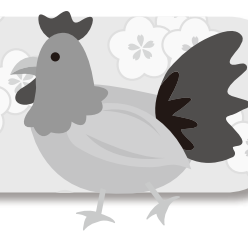
今年も早いもので残りわずかとなりました。年末といえばジャンボ宝くじを買おうか毎年考えるのですが、私の場合は買ったり買わなかったり。今年は1等が10億円という事で当たればでかい、ですが当選確率は通常のジャンボ宝くじが1千万分の1に対して今回は2千万分の1となっているようです。一度に10枚買って2百万分の1,100枚買って20万分の1となる。カジノで億万長者になる確率が60万分の1というからまだましかもしれない

が。

宝くじの収益金の内47%が当選金となり約40%が公共事業などに分配されるという。いっそのこと購入代金の40%を税金支払いとみて所得控除してくれないものだろうか。はずれても公共への投資だと思い今年も夢を買おうかなと。



# 年男に聞く



## 今年の抱負

鶴岡支部

阿部 和宏

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年で48歳になります。

大きな病気やけがもなく、ここまでやって参ることができました。年を重ねるごとに、自分も家族も本当に健康であることに感謝しております。

昨年は、長男が小学校に入学し、仕事やプライベートも充実し、節目の年、大変良い一年になりました。

今年は、いろいろな意味で、春から新たなスタートを切ることができそうです。

今、家族での旅行を計画しております。

ここ数年、年に一度、旅行はしておりますが、昨年よりさらに素晴らしい一年にするために、思い出の地に家族で楽しく旅行しようと思っております。

このように、今年は、家族との時間を大事にしていきたいと考えております。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



## 開業から3年目を迎えるにあたって

山形支部

山口 勝康

平成26年4月に開業し、今年で3年目を迎えます。もう3年目になるのだという驚きと『今年は調査士としての実力を上げる』という強い決意で新年を迎えたいと思います。

特に力を入れたのが測量及び立会業務です。昨年ADR研修を受講しましたが境界についての知識や勉強がもっと必要なことを痛感いたしました。

また、土地の業務を行なう上で測量は切っても切れない関係にあるためこのスキルをなんとしても磨きたいです。

最後に個人事務所ではなかなか難しいことだとは思いますが、きちんと休みを取り精神面・肉体面ともに健康的な状態で一年を過ごしたいと思います。昨年は仕事で追い込まれることも多く、ストレスから過食になり、太りすぎてしまいました。今年は健康面にも留意しながら業務に励みたいと思います。



## 同窓会

山形支部

今野 繁

平成29年8月に還暦の同窓会が予定されています。小学校単位でやるはずでしたが、中学校の役員（隣の小学校2校）が勝手に進めてしまい大所帯の同窓会になるようです。卒業生240名中、物故者・自分の意志でいなくなった人が40名ほど。

コミュニケーション能力が低く、人との会話の嫌いな私はいまだに迷っています。卒業以来一度もしゃべったことのない人に隣に座られても困るし、女性に囲まれたとしても同じ年だし。行きたくないなー。困ったなー。

昭和32年（0歳）

ソ連、世界初の人工衛星「スプートニク号」の打ち上げに成功。島倉千代子の「東京だよおっ母さん」が流行ったらしいが覚えていない。

昭和44年（12歳）

アメリカの宇宙船「アポロ11号」が人類初の月面着陸に成功した。小学校の卒業文集の名前が「アポロ」だった。保管方法が悪く後年ネズミに3分の1かじられ、泣く泣く捨てた。とっておくべきだった。

昭和56年（24歳）

まだ大学にいた。この時期の記憶はすべて消したい。「あるかもしれない将来」がみんな無くなった頃。寺尾 聰の「ルビーの指環」だらけだった。

平成5年（36歳）

調査士事務所に入り、バリバリにふざけていた。「せんせい」に断らずに勝手にバーベキューセットを買い込み、勝手に事務所の中庭で焼き肉をしていた。「せんせい」は山登りばかりしていて、いつも居なかった。

平成17年（46歳）

小学生の子供二人を連れて愛知万博に行った。経験したことのないくらいにたくさん並んだ。東京ディズニーランドで入場制限がかかった時のほうがまし。

平成29年（60歳）

仕事辞めたい。退会したい。引退したい。家庭菜園で野菜と喋っていたい。子供がまだ高校生なので辞められない。年金では当然暮らせないので、もっとやめられない。

早期で定年退職し、余裕のあるやつが同窓会にきていたら懲らしめてやりたい。



## 10月

- 12日 } 第1回全国会長会議
- 13日 } 東京都「東京ドームホテル」
- 14日 東公連通常総会 山形市「ホテルメ  
トロポリタン山形」
- 15日 山形支部山口勝康会員結婚式
- 26日 第7回常任理事会  
　　〃 中間監査
- 30日 くらしと仕事のなんでも相談室  
　　山形市「霞城セントラル」  
　　米沢市「すこやかセンター」

## 11月

- 4日 士業連絡協議会
- 9日 第1回業務研修会
- 17日 出前授業(天童市立天童南部小学校)
- 21日 山形県空き家対策連絡調整会議
- 24日 第8回常任理事会  
　　〃 登記事務打合せ会
- 25日 第2回表示登記実務研究会
- 26日 寒河江支部古関亮太会員結婚式

## 12月

- 1日 } ADR担当者会同 東京都
- 2日 }
- 2日 第2回総務部会
- 16日 第9回常任理事会
- 17日 東北ブロック協議会主催「次世代の  
　　ための役員研修」  
　　〃 東北ブロック協議会第5回理事会
- 22日 境界鑑定委員会

## 平成29年

## 1月

- 10日 第10回常任理事会

## ◎入会者

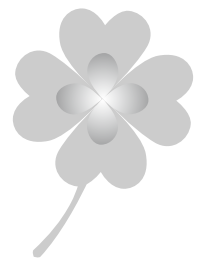
井田 貴士 (山形支部) 平成29年 1月10日

## ◎補助者使用

本庄 由佳 (山形支部) 本庄 慎吾  
濱田 純 (山形支部) 阿部 正幸

## ◎補助者解職

伊藤 芳彦 (山形支部) 東海林健登





## 平成28年度第1回業務研修会報告

業務・研修部 下村 宏

平成28年11月9日(水)「山形ビッグウィング」を会場に平成28年度第1回の業務研修会を開催しました。今回の講師は、業務研修部会において外部講師で行うことを決定し、日調連の外部講師名簿より講義可能なテーマの内容を吟味し、「土地家屋調査士のための事実認定論」という少し興味をそそるテーマを発信している弁護士であり中央大学大学院法務研究科教授である加藤新太郎先生へお願いしました。

当日は、今年の初雪を観測した天候が悪い日でありましたが、他会の3名を含む98名の調査士の皆様より聴講していただきました。誠にありがとうございます。

研修会は、講師から頂いたレジュメに合わせて進行し、実際の裁判事例を踏まえての事実認定についてお話を頂きました。最初の自己紹介では、裁判官を退官する時期について定年退官か依頼退官かで退職金の違いがあり、どちらを選択すべきか悩んだというエピソードから始まり、少し和んだ雰囲気から始まり、聴講する方としても頭を少し緩めて聴くことができました。

特に興味が沸いた事例は、司法書士が所有移転登記の本人確認で偽造運転免許証と気づかず過失があり損害賠償を負った事例です。免許証の有効期限が誕生日の一月後であり、免許証番号の上から3・4桁目が免許取得年

の西暦の下2桁という道交法を知らず、本人であると認定したという事例ですが、恥かしいことに自分も知らなかった事柄であり、依頼人とか境界立会人などの本人確認は慎重に行わないといけないと改めて考えさせられました。土地家屋調査士自らの事実認定は、職責上、必ず、依頼者の本人確認・意思確認義務があることも教えられました。

また、土地家屋調査士の裁判事例では、第三者から紹介された境界確定測量等の業務の対価を土地所有者が払わず請求した訴訟事件であるが、見積書は土地所有者じゃなく第三者へ渡し、土地所有者との契約書も作成しなかったという事例で、結果は調査士が勝訴したが、紛争を予防するには、調査士関連の規則・倫理等を遵守しておかなければいけないと考えさせられました。

そのほか多数の事例をお話していただきましたが、多少難しい部分があり、半日の研修では吸収できない状況でしたので、また、機会があったらお聴きしたいと思いました。

最後に、支部によって出席率が極端に少ない支部がありました。是非とも支部の会員同士誘い合って業務研修会へ参加いただければと思います。研修会は必ず自らの業務の足しになるはずですので、時間を割いてよろしくお願ひします。



# 男の知らない女の話 女の知らない男の話

何か落としませんでしたか、といわれても。

月刊「ほいづん」編集・発行人  
伊藤美代子

新しい年が明けました。みなさん、元日から鶏肉を食べたのでしょうか。だってお雑煮に鶏肉は欠かせませんから。今年はトリ年なのでありがたく味わって食べようと思っております。「こちらは山形警察署です。伊藤美代子さんのお宅ですか。落とし物が届いております」と、私の事務所に留守電が2回録音されていた。普通ならスルーしてしまうところだが、相手は警察だし、何を落としたかもわからない。もしかしてすごい大金だったりして。

電話をすると無愛想な男性の声。ちょっとひるんで用件を伝えると担当者が変わった。感じのいい女性だったが「何か落としませんでしたか?」と聞かれ「いろいろ落とし物をするので、何を落としたか教えてください」というと「教えられません。何を落としたか思い出してください」。

クイズなんだろうか。

「えーと、お金ですか?それともコート?」  
「教えられません」。女性は愛想よく拒絶した。

身分証明書を持って警察署に行った。3階が遺失物窓口で、会計課と一緒にいた。用件を伝えると「どこかで落とし物をしませんでしたか」と同じことを聞いた。

「最近なくしものが増えてコートもどこか行っちゃったし」といいながらこれでは認知症高齢者と間違えられる、と身構えた。ようやく落としたものを教えてくれた。USBメモリーだそうで、カバンにつけた小物入れから落ちたものらしい。

書類を渡された。落とした日時、場所、落

としたものを書く欄がある。これがわかれば苦労しないではないか。とりあえず場所は山形市内、落とした日は1週間前、見つけたのは今

日、と記入した。

女性は「届いたのは11月〇日、駅構内です」とようやく教えてくれた。それで思い出した。その日は朝いちばんの新幹線で新庄に行った。その時に切符のしまいかたが悪くて落ちてしまったらしい。落としたことさえわからなかった。

「あのーどうして私だとわかったのですか」ときくと、メモリーを開いたら議会関係のようなデータがあった。名前をネットで調べて電話をした、ということらしい。さすが警察!と拍手したいところだが、なぜ最初に教えてくれなかったのだろうと思った。警察の調査能力もすごいものだ。まあ、お金を落とさなかったかと言われたら落としていないのに「はい、私のです」といいかねないのはわかるけど、釈然としない。

最後に身分証明書としてマイナンバーカードを出した。これなら文句ないだろう。と思ったら「保険証か運転免許証ありませんか」。マイナンバーカードはコピーができないのだという。最強の身分証明書だと思っていたのになんだかなあ。

泥棒に入られて、警察官に「とられているものはないか」と聞かれても「さあ」と首をかしげる人の気持ちがよく分かった。

今年はこのようなドジなことがありませんように気を付けます。皆さんも落とし物には十分気を付けてくださいね。

## 伊藤美代子

1948年、山形市生まれ。月刊「ほいづん」編集・発行人。FM山形番組審議委員長など、2004年4月からラジオモンスターで介護保険のラジオ番組を担当している。



# ほんのひとり言ですが…

## 取材ウラ話あれこれ

今回は取材の仕事を通してのウラ話をちょこっと。仕事柄、様々な方とお話しさせていただけるのは幸せなことだと常々思っています。プライベートでいろんな集まりに参加した時も、直感的に“面白そうな人”を見つけては初対面であれ、すぐに話しかけたくなるのも一種の職業病かもしれません。一部では、根っから、人とコミュニケーションを取るのが得意？好き？と思われるようですが、これも仕事上の肩書があればこそ。

「取材の依頼ってどこから来るの？」と思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか？フリーペーパー等を独自に作っているエディターであれば、テーマに沿ったネタを自分で探して取材を行います。または、広告代理店や印刷会社から依頼を受け、その媒体に沿ったテーマで取材をするパターンもあります。私の場合は後者。「〇〇会社の取材をして原稿を書いて」「□□店に行って食レポして」等、取材先も書き方も様々です。私は外注の立場なので、クライアントが不利になるようなことや取材を受けてくれた会社や人が嫌な思いをするような記事は書きません。書かないというより、書けない…。とは言っても、決して美味しいと思わないお店の取材もあるわけです。その場合は、「店の雰囲気がいい」「スタッフが明るい」「盛り付け（スイーツならデザインが可愛い!）」という表現に変えるので（笑）正直、残念な記事になってしまいます。

ある日の残念な取材の話。美味しいと評判の、いわゆる“旬”なラーメン店の取材をすることになりました。お店の邪魔にならない午後2～4時の間に直接取材のお願いに行き、「じゃあ、明日の11時に来てくれ」と、やんちゃ風のオーナーと約束。次の日、その時間に行くと彼はまだお店に来ていませんでした。スタッフに連絡を取ってもらおうと「明日の11時に、電話してから来てくれ」とのこと。次の日、今度は約束の時間に電話を入れてみると「店主と連絡が取れません」と男性スタッフ。何度も申し訳ないと思ったのが、彼は「私が作るのだから来ていただいて構いません」と言って

くれ、締め切りのことも気がかりだった私はお願いすることにしました。お店に伺うと「店主が今、出社した」とのこと。しばらく待っていると、まかないのカレーが入っている丼を持ち、スプーンでカレーをすくい、口に入れてもごもご言いながら厨房から出てきたオーナー（まかないが美味しそうに見えたのはナイショ）。「悪かったね～」のこともなく…。いいんです、時間に遅れても忘れていたとしても。私が一時間かけて3回店に行ったとしても（苦笑）。それよりも、スプーンでカレーを食べながら出て来て対応する態度に、そのお店の本質を見た気がしました（ちなみに、広告料や掲載料等は全く発生しない取材だったのでお店の負担はありません）。でも仕事は仕事、お店のマイナスにならないように記事にして紹介しました。あとで同業の友人に話したところ、彼女も同じような対応を受けたとか。

「私たちもお客の一人になるかもしれないのにね」

「ああいうオーナーに限ってお客さんとして行ったときは腰が低いのよ」

「『人の振り見て我が振り直せ』だね」

「そうそう！」

しばし、取材ネタで話が盛り上がったのは言うまでもありません。

でも、人それぞれだから楽しいし、いろんな人に会えるからこの仕事が辞められない…きつと、これからも。

### 佐藤 昌子

アトリエ・ミュージック企業組合 副理事  
Produced by Maw-Maw (マウマウ) 代表



情報誌や各種サイトの取材・執筆、フリーペーパーの編集、イベントプランニングをメインに、住宅のディスプレイ、布小物の企画・販売も手掛けながら「気持ちの良い暮らし方」を提案している。

<http://www.atelier-muse.jp/>

<http://www.atelier-muse.jp/mawmaw/>

【ぐるたび】 <https://gurutabi.gnavi.co.jp/p06/>

# とおる先生の ホームページ



奥山税理士事務所  
所長 奥山 享

## 住宅取得等資金の贈与と住宅借入金等特別控除の適用

**Q** : 私は、父親からもらったお金と銀行借入金で自宅を購入する予定ですが、父親からもらったお金について住宅取得等資金の贈与の適用を受けるつもりですが、この場合、住宅借入金等特別控除の適用はどのようにになりますか？

**A** : 次のようになります。

### 【解説】

住宅借入金等特別控除の適用を受ける金額の計算の基礎となる「住宅借入金等の金額の合計額」は、住宅の取得等に係る借入金の金額が住宅の取得等に係る対価の額を超える場合、その「住宅の取得等に係る対価の額」を「住宅借入金等の金額の合計額」とすることとされています。

そして、この「住宅の取得等に係る対価の額」については、住宅取得等資金の贈与の適用を受ける場合には、その適用を受ける贈与に係る金銭の額を「住宅の取得等に係る対価の額」から控除した額となっています。

したがって、住宅借入金等特別控除の適用を受ける金額の計算の基礎となる「住宅借入金等の金額の合計額」は、次のいずれか低い金額となります。

- ① 住宅取得等に係る借入金金額
- ② 住宅の取得等に係る対価の額から住宅取得等資金の贈与に係る金銭に相当する額を控除した金額



## プロフィール

奥山税理士事務所 所長・税理士、有限会社奥山経営センターおよび株式会社東京ファイナンシャルプランナーズ山形代表取締役社長、山形県中小企業経友会事業協同組合（山形県知事認可）の代表理事。  
現在、税理士、ファイナンシャルプランナー、医業経営コンサルタント等として会計、税務、医療、資産運用のコンサルタント業務。各地の法人会、商工会、各業界セミナー、講演会、企業内教育の実施。  
(公社)山形県公共嘱託登記土地家屋調査士協会顧問。

# 様々な事

今年も宜しくお願いします

BY=H



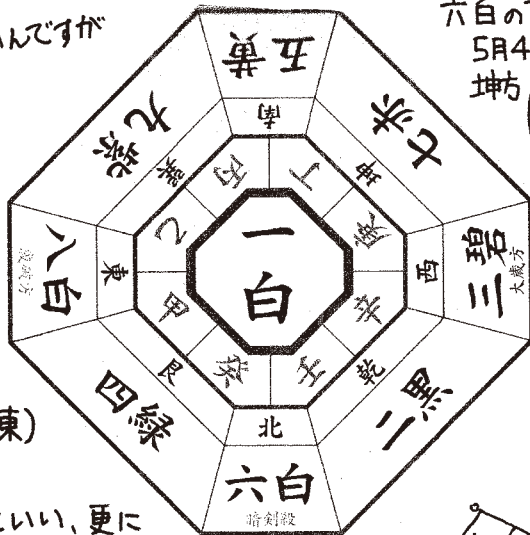
2016年は慌しくて疲れ切ってしまい、大晦日夜9時には家族全員就寝しました( ^\_^ )

## ひのどとりいっばくすいきちゆうぐう 丁酉一白水氣中宮

今年は  
東が歳破方位で  
悪いんですが



八白の人が  
八白の方位(今年は東)  
に行く事を  
「本命をつく」といい、更に  
悪い方位になります。



六白の方  
5月4日~7月3日の期間  
坤方(横浜以西・沖縄)  
(台北・タイ・シンガポール)  
1のご旅行が  
おススメ!!  
金運がっきます。

今年のラッキーカーは  
白(真っ白)と青!!  
雪のよな白



さてさて、二〇一八年は一白中宮の年  
大歳方(西方位) 四緑なので、  
通年にわたり、雨、水害、風(風邪) 航空関係が気になります。  
また、五黄(南方)、暗剣殺(北方)、歳破(東方)なので  
テロ、爆発、地震、露見・暴露、株価が気になります。  
今年も、役所関係、税務申告等にお気を付け下さい。  
(隠し事が露見しやすいので、身に覚えのある方は  
特にご注意下さい)

### 各月の気になる事

月	気になる事柄	特に悪い方位
1月	山の事故、落下、船舶事故、経済・為替・株価乱高下、スポーツ	南方、坤方、北方
2月	インフルエンザ感冒、風、航空機、食中毒	坤方、艮方
3月	地震、テロ、雪崩、金銭、交代、食中毒	東方、西方
4月	政治、教育、医療、土地不動産、スポーツ、凶悪事件	巽方、乾方
5月	天変地異、航空機、凶悪事件、土地不動産	乾方
6月	政治、教育、医療、土地不動産、株、交通事故	巽方、乾方、北方
7月	テロ、発砲事件、転落落下、交代、航空機(猛暑?)	東方、西方、艮方
8月	金融(為替)、金銭、風、食中毒	坤方、艮方
9月	天変地異、交通事故、テロ、株価、露見	東方、南方、北方
10月	水害、交通事故、船舶事故、凶悪な事件	巽方、南方、北方
11月	風、食中毒、医療、航空機	巽方、坤方、艮方
12月	地震、テロ、詐欺、転落落下、露見	東方、南方、西方

通年通して、南(五黄)、北(暗剣殺)への転居、移住はおススメできません...

### 本年度(平成29年2月4日~平成30年2月3日)の各人運勢

九気	運氣	生年月日 (各年2/4~翌年2/3の間)	明るい話題	注意する事
一白水性	盛極	昭和2,11,20,29,38,47,56 平成2	盛運最後の年 慎重な行動が吉	投機、投資、盗難 交通事故
九紫火性	盛旺	昭和3,12,21,30,39,48,57 平成3	運氣最高の年 お世話事、社交が吉	周囲よりトラブルが 持ち込まれる
八白土性	盛進	昭和4,13,22,31,40,49,58 平成4	改革、新規、挑戦 したくなるが慎重に	連絡ミス 税務調査、火の用心
七赤金性	盛初	昭和5,14,23,32,41,50,59 平成5	労働意欲大 土地不動産関与が吉	外部からの話 露見に注意
二黒土性	衰初	昭和1,10,19,28,37,46,55 平成1	投機、投資 酒席、会席関与が吉	増資、拡張、創始、創業
三碧木性	衰沈	昭和9,18,27,36,45,54,63 平成9	運動するのが吉	浪費の恐れあり 相続問題の関与に注意
四緑木性	衰変	昭和8,17,26,35,44,53,62 平成8	政治、教育への関与 が吉	整理、改革に注意 人間関係に注意
五黄土性	衰旺	昭和7,16,25,34,43,52,61 平成7	教育問題への関与 が吉	離別、ケンカ、裏切り 策謀に注意
六白金性	衰極	昭和6,15,24,33,42,51,60 平成6	新規取引、仲介への 関与が吉	気力、体力減退 健康面に注意

悪い方位といっても、移居、移転、長期の外国旅行  
でない限り、お気になさらずに。  
病院へ検査・入院する時等、ご参考になさってください。  
今年の絶対調は九紫の方!  
六白の方は、来年から陽運気に入ります。  
一白の方は、運の良し悪しがドカンと出ます。

五黄の方  
今年は「忍」の年  
ひたすら耐えて  
下さし...



編集室

昨年 9 月 28 日 米沢支部 鈴木智春会員がご結婚されました！



昨年 10 月 15 日 山形支部 山口勝康会員がご結婚されました！



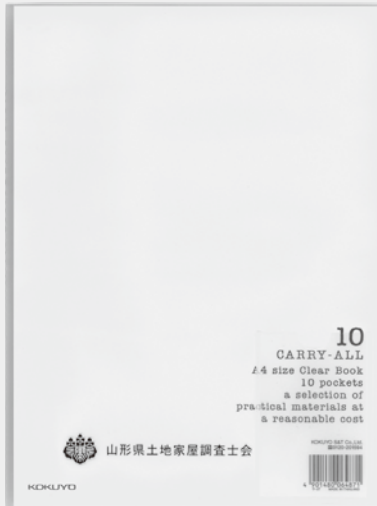
昨年 11 月 26 日 寒河江支部 古関亮太会員がご結婚されました！



笑顔の溢れる温かいご家庭をお築きになられますようお祈りいたします！

編集委員 倉知

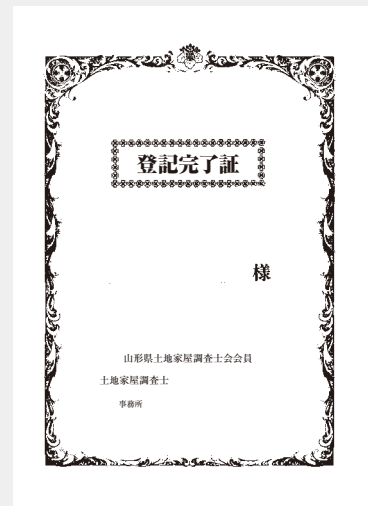
# タオル・ファイル・境界立会お願い表紙 販売しております



ファイル  
300円



境界立会のお願い表紙  
1枚 25円



登記完了証表紙  
1枚 15円



タオル  
150円

土地家屋調査士 やまがた **冬号**

第192号

発行 山形県土地家屋調査士会

平成29年1月 発行

〒990-0041 山形市緑町一丁目4番35号

TEL (023) 632-0842 FAX (023) 632-0841

URL: <http://www.chosashi-yamagata.or.jp> E-Mail: [green@chosashi-yamagata.or.jp](mailto:green@chosashi-yamagata.or.jp)

## もう安心ですね、ネットワークのこと。

**beat**はプロのスタッフが支えるネットワークセキュリティサービス

- ◆ システム管理者の負担を軽減
- ◆ ウィルスやスパイウェアの脅威から保護
- ◆ 不正アクセス防止
- ◆ インターネット、Eメールを安全に利用
- ◆ その他オプションにより、必要に応じて機能拡張



**beat** Hello!  
Broadband  
Communication

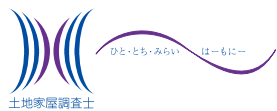
beat/basic サービス  
月額18,800円～(税別)  
※ご契約時には別途料金  
60,000円(税別)がかかります

信頼できるネットワーク環境の提供を通して、お客様のビジネスや業務を強かに支援します。お気軽にご相談下さい。

情報セキュリティ国際規格「ISO27001」認証取得

# 山形ゼロックス 株式会社

本社/〒990-2492 山形市鉄砲町二丁目17番48号 TEL 023(624)2468  
<http://yamagata-xerox.co.jp/>



**山形県土地家屋調査士会**

URL <http://www.chosashi-yamagata.or.jp>